

令和2年5月26日

富山市議会議長

舎川 智也 様

富山市議会 光 上野 蛍

島 隆之

日本共産党 赤星ゆかり

小西 直樹

新型コロナウイルス対策に関連して

富山市議会議員の議員報酬の減額（案）についての申し入れ

議長におかれましては、日頃から市議会を代表してのご活動、お疲れ様でございます。

さて、新型コロナウイルス感染症問題については、5月25日、政府が緊急事態宣言を全国で解除したところですが、これまでに国民が受けた様々な影響は計り知れないものがあり、富山市民の暮らしや生業にも多大なる影響を及ぼし、多くの事業者、給与所得者が経営、生計の維持に切迫した状態にあります。

このような状況のもと先の5月臨時議会では、市長はじめ市の特別職の6月支給分の期末手当を減額する条例及びその財源を「富山市新型コロナウイルス感染症対策基金」を設置して積み立てる条例及び補正予算が市長から提案され、可決したところです。また、先の各派代表者会議においては、今年度の委員会視察を取りやめ、その予算をコロナ対策に充てることで合意に至ったところですが、市民生活の状況を鑑み、さらなるコロナ対策に向けて、富山市議会としての意思を示す必要があると考えます。

そこで、議員報酬について、以下の案を全会派にご提案します。

議長におかれましては、次回の各派代表者会議の議題として取り上げていただきますよう、お取りはからいますようお願いいたします。

記

- 1、6月定例会において、議員報酬（期末手当）を市の副市長など特別職に倣って減額する。（今月中に条例の専決処分が必要なため、5月28日に合意できれば直ちに市長に申し入れる。）
- 2、上記1が間に合わない場合、12月の期末手当または報酬月額を減額を提案する。
 - 案① 期末手当（12月支給分）を、1/2に減額（市の副市長など特別職に倣って）
 - 案② 期末手当（12月支給分）を、1割～2割減額（県議会を参考に）
 - 案③ 報酬月額を、7月から来年3月まで1割減額
- 3、上記の案などにより議員報酬（期末手当）を減額することで生じた一般財源を、「富山市新型コロナウイルス感染症対策基金」に積み立てる。

以上